



街歩ook田原

街あるっく田原

9月特別号
 平成22年9月1日
株式会社
あつまるタウン田原
 TEL : 0531-24-2345
 FAX : 0531-24-2346
 田原市田原町萱町1
<http://www.tahara-tmo.com/>

街の誇り

○田原祭りがやってくる
 9月に入ると田原の街のあちこちで賑やかな音が聞こえてくる。「田原祭り」の練習もいよいよ本格的になってきた。夕方になると各町内放送でもお囃子や踊りの練習がアウンズされ、家の中からつぶになる事もある。

○祭だ祭だ
 「ワッショイ！ワッショイ！」
 担ぎ手と乗り手のかけ声の呼びかけ

吸があつた時、その大筒神輿は神様が乗り移ったかのような華麗な舞を見せる。そのクライマックスは祭の最終日、町内それぞれの神社を後にした大筒が、本町周辺で次々に合流し数えきれぬ程の神輿が競い合い、波打ちながらはなのき広場に向かう勇姿は見る人に大きな感動を与える。まさに祭り本番だ。

○祭の貴公子 昼山車
 田原祭りの主役とも言える豪華な昼山車は、萱町・本町・新町が1台ずつ保有している。祭の日になると、それぞれに特色のあるからくり人形が、まるで山車から飛び出さなばかりにお囃子の調子に合わせ舞い踊る。

華な昼山車は、萱町・本町・新町が1台ずつ保有している。祭の日になると、それぞれに特色のあるからくり人形が、まるで山車から飛び出さなばかりにお囃子の調子に合わせ舞い踊る。

○萱町の昼山車
 萱町の山車は、高段に明治以前にかつぎ物として使われていた日本武尊の出陣姿の人形が踊る。



と、下段には「おべろべい人形」として赤い舌をペロリと出す姿が親しまれている黒衣水干衣姿の総代人形が紙幣を持ち厄払いをする。

○本町の昼山車
 続く本町の山車は、急流の岩に砕ける中で鮎が踊る情景を表した水引幕で、神功皇后が鮎釣りを楽しむ様子が演じられている。下段の采振り人形

は袴姿の童女。これもまたかえり目や舌出しで盛り上げる。

○新町の昼山車
 最後の新町の山車は名古屋三大祭りのひとつである天王祭で実際に曳航されていた山車ではないかと言われている。下段では笑顔をたたえた唐子が踊る。

○市の有形民俗文化財

3台の山車は昭和63年に田原市の有形民俗文化財にも指定された。平成17年の愛知万博には愛知のからくり山車百輛として、田原から萱町・新町が参加している。

加。本町の山車は「田原市の日」に参加している。

○山車の由来
 祭に山車が出るようになったのは、京都の祇園祭りが山鉦の出る祭として全国に影響を与えたからとされており、からくり人形が乗るようになったのは、中世の尾張名古屋で始まったと言われている。名古屋で華開いた文化を、明治の人が田原に誕生させたこの地で受け継いでいるのだ。名古屋の城下町文化の美と当時の産業が集結した名古屋型からくり山車。名古屋に存在した多くのからくり山車は太平洋戦争の名古屋大空襲で焼失したと言われているため、田原のからくり山車はその系譜を引く文化財とも言えるのかもしれない。華やかに舞う3台のからくり人形の姿に、昔の人々の祭りへの熱い思いを感じる。

萱町 【分銅】	本町 【雪輪】	新町 【抜け九曜】	巴江 【巴】	衣笠 【テザイン】	町内紋の種類

○粋な法被
 歴史のある山車を曳く氏子達は、それぞれに紋の違う法被を着る。山車の幕・提灯・纏にも印されているこれらの紋は、各家庭に家紋があるように古い城下町に伝わる町内紋と言われるものだ。町内紋は誰がどのよう



に決めたのかは不明だが、祭の時にまとう町内一同の心の拠り所であると言える。同じ町紋をつけ祭に参加することで、故郷を離れ生活している人も生まれた土地の一員である誇りを持つ事ができるのだらう。町内紋は伝統文化の中、現代のコミュニティの中で生き続け、住みよい地域づくりに欠かせないエネルギーとして存在しているのだ。

○時の流れと共に

昭和30年頃までは祭は賑やかだった。その後、車社会と共に交通の規制が厳しくなり、各町ごとに行事を行うようになると各イベントが分散し見物人が減少する時代があった。しかし、山車が田原市の有形民俗文化財に指定された年、長らく途絶えていた昼山車3台揃ったの国道曳航が復活。そして平成19年には夜山車の曳き揃えも復活し、賑やかさを取り戻す事ができた。

○光の競演 打ち上げ花火大会

交通規制強化により各イベント同様、神前手筒奉納の実施も難しくなり、煙火を「はなのき広場」で合同で行うようになった。各町競いあいのもと、打ち上げ花火の規模は質と共に次第に大きくなり、かつての田原祭りとは少し異なる「花火の祭」の色合いが濃くなった。今日では田原祭りのメインイベント、祭の終演として遠方からも多くの観衆を集めている。

○祭は街の誇り

祭を街の誇りとし住民みんなで参加し盛り上げていきたい。

第5回まちなか市民音楽祭 演奏者募集!

まちなか賑わいづくり実行委員会では、第5回秋のまちなか市民音楽祭を企画しました。趣味でやっているけど発表の場がない、人前で演奏したい、仲間を見つけない、屋外で弾いてみたいあなた! ぜひこの機会に参加してみませんか? 参加資格は特に設けておりません。1曲だけでもOK! どうぞ皆さんふるってご参加ください。たくさんのご応募お待ちしております。【日時】平成22年10月9日(土) 12:00~雨天決行(荒天中止)【場所】セントファーレセンターコート *参加料無料 *応募締切り:9月28日 詳しくはあつまるタウンホームページをご覧ください。 <http://www.tahara-tmo.com/>

グリーンカーテン教室



あつまるタウンで実施した「グリーンカーテン教室」。田原市内の16組の親子が参加し、地球温暖化防止に貢献しました。6月に苗植えし、みなさんそれぞれ立派なグリーンカーテンを育ててくれましたよ☆ 来年もゴーヤや朝顔、きゅうりなどを植えてグリーンカーテンを作ってくださいね☆あつまるタウンではきゅうりの種を採取したので来年植えてみます。ご協力ありがとうございました。

蔵王山展望台で 土日祝日限定商品☆ ZAOSスペシャルバーガー 好評発売中!



あつまるタウンに勤務する女子スタッフ「乙女」達のブログ「おいでよ!田原!」好評連載中☆ <http://atsumaru.dosugoi.net/>

9月1日から! セントファーレで無線LANがご利用できます。【無料】